

1. 用語・単位に関する Q&A

QA1 放射線、放射能、放射性物質は、何が違うのですか。

「放射線」は物質を透過する力をもった光線に似たもので、この放射線を出す能力を「放射能」といい、この能力をもった物質を「放射性物質」といいます。

懐中電灯に例えてみると、光が放射線、懐中電灯が放射性物質、光を出す能力が放射能に当たります。

※放射線を浴びても身体が放射能を持つものではありません。

放射線には、アルファ (α) 線、ベータ (β) 線、ガンマ (γ) 線、エックス (X) 線、中性子線*等があります。

放射線はこれらの種類によって物を通り抜ける力が違いますので、それぞれ異なる物質で遮ることができます。

※： α 線、 β 線、中性子線は小さな粒子が高速で飛ぶ粒子放射線で、 γ 線、X 線は電波や光等と同じ電磁波の波長が短い電磁放射線です。

一般に「放射能漏れ」とはいわば「放射性物質漏れ」のことであり、放射線を出す放射性物質が原子力施設の外部に漏れ出すことです。

放射性物質が施設の内部にとどまり、放射線だけが漏れている場合は「放射線漏れ」となります。

[統一的な基礎資料の関連項目](#)

上巻 第1章1ページ「放射線・放射能・放射性物質とは」

出典：消費者庁「食品と放射能 Q&A」(第10版)より作成

出典の改訂日：平成28年3月15日

本資料への収録日：平成26年3月31日(第8版による)

改訂日：平成28年3月31日